

寺高だより 2021

春号 令和3年4月8日発行
石川県立寺井高等学校
〒923-1123 石川県能美市吉光町90番地
TEL.0761-58-5855/FAX.0761-58-5966

◇就職内定率100%! 国公立大学3名合格! 卒業生全員の進路決定!

コロナ禍における就職活動に不安を抱えてはいましたが、結果的に希望者全員が内定を決め、今年度も就職内定率100%を続けることができました。また、進学に関しては、琉球大学を始め3名が国公立大学に合格するなど卒業生全員の進路が決定しました。これは、日頃の授業だけでなく、チューター(個別指導・助言)制を取り入れるなどきめの細かい取組をしてきた結果だと考えています。今後も地道な取組を心がけ、さらに素晴らしい結果を残せるよう学校をあげて努力していきます。

進学

井上 宙(辰口中出身) 琉球大学 工学部 工学科

私は一般選抜(前期)で合格しました。1年生の頃から部活動を理由に自宅学習をしない習慣がついてしまい、3年生になってから大変苦労しました。特にコロナ禍の自粛期間では誘惑に負けることも多かったです。今の私に言えることは、「受験する人は今すぐ机に向かう習慣をつけるべきだ」ということです。毎日1つでも英単語、古文単語を覚えることです。私のおすすめの勉強法の1つはYouTubeで勉強関連の動画を見ることです。沢山の意見や考え方を知るだけでなく、解法のポイントをまとめてあるものもあります。私は古文が苦手だったのですが、それを知り文章を理解できるようになりました。共通テスト対策の裏技を教えてくださいたいものもあります。このようなコツを知り、問題をどんどん解いていくことをおすすめします。励ましてくれた先生方、友人、家族に心より感謝しています。



水口 輝哉(辰口中出身) 公立小松大学 生産システム科学部 生産システム科学科

私は、基本的に先生から出された過去問や冊子の問題を解いて、わからないところを教えてもらう方が効率良く頭に入ると考え、少しでも気になったところも質問していました。最初、学校では(人前では)勉強している姿を見せていましたが、家で勉強していませんでした。これは「応援してくれる方たちを裏切る行為だ」「甘えている」ということに気づきました。これを読んでるあなたと同じ過ちをして欲しくないから書きます。「やりたい事、成し遂げたい事のためにやりたくない事もやる。自分のために勉強するのは勿論、応援してくれている方たちのためにも頑張る。」このことを頭の片隅に置いて頑張ってください。



川北 賢志(川北中出身) 石川県立大学 生物資源環境学部 生産科学科

私は石川県立大学に推薦入試で合格しました。最初は、一般入試を受けるつもりでしたが、面談での担任のアドバイスを受けて、合格する可能性を少しでも増やしたいという気持ちがあり、受験しました。推薦入試の内容は学力試験の理科と英語、そして面接の3つでした。学力試験は過去問を解き、先生に毎日個別指導をしてもらいながら対策を進めてきました。また、面接について、受験校の特徴などを調べて自分の入学したい理由や入学後の目標などと合わせて明確に伝えられるように文を考えて話すことが大事だと思います。多くの先生方に直接指導していただき、改善点や色々な考え方を知ることができ、受験に役立てることができました。勉強や準備に関しては、し過ぎることはないと思うので強く実感しました。



米久 瑛斗(根上中出身) 金沢工業大学 建築学部 建築学科

僕は指定校推薦で受験しました。学校から推薦をもらうには、普段のしっかりとした生活態度や定期テストに向けての努力が大切です。さらに2年生のときに始めた生徒会活動や部活動での部長としての実績があり、推薦入試を受けることができたのではないかと考えています。また、特別奨学生制度の試験を受けました。教科は数学1・Aのみでしたがとても難しく、太刀打ちできませんでした。結果、特別奨学生制度の候補に入ることはできませんでした。1年生のときにもっと勉強しておけばよかったと今でも後悔しています。今、この後悔をバネに、大学に入ってからも他の人たちに追いつけるように努力しています。僕のように失敗を一度経験しないと理解できないような人がいるかもしれませんが、必ず努力は早めに始めたほうが良いです。今のうちからぜひ苦手をなくしておいてください。



就職

小坂 祐貴(松陽中出身) 株式会社 小松製作所 粟津工場

2年生の頃から就職をしようと考え、小松製作所を志望しました。就職に関して、甘い考えを持っていましたが、担任の先生と面談をし、今のままでいいかと思いましたが、私の考え方は変わりました。家での勉強、部活動を最後までやりきる。さらに勉強だけではなく、普段の学校生活、挨拶や礼儀などといった自分の振る舞いを見直しました。内定通知が届いた時、とても嬉しく、本当に頑張ったよかったです。みなさんに伝えたいことは、「嫌なことや苦手なことから逃げずに少しでも良いので頑張ってみてください。」です。私は勉強が苦手で、とても苦労しました。でも、頑張ったおかげで行きたい企業に合格することができました。今頑張った分、後から自分に返ってきます。寺井高校はそんな場所だと思っています。どうか逃げずに頑張ってください。



長部 統真(辰口中出身) NGK セラミックデバイス株式会社

私が企業から内定をもらうために頑張ったことは、勉強と生活態度です。日頃から、計画を立てて勉強し、テストでは高得点を取るよう心がけました。日々の学校生活では、挨拶や礼儀をしっかりとしました。また、部活動で副部長や、クラスのホーム長、体育祭の副団長など自分なりに努力を続けました。一生懸命に努力を続けた結果、無事にNGKから内定をいただくことができました。就職活動を通して、努力する大切さと、計画し続ける必要性を強く感じました。在校生のみならず、就職するにしても、進学するにしても、志望した所に行くためには、勉強や部活動を頑張る、生活態度を見直すことはとても大切だと思います。後悔しないように一日一日を大切にしましょう。あと、面接はとても大切なので、何度も練習して、安心して本番を向かえられるように、頑張ってください。



中野 琴美(国府中出身) 能美農業協同組合(JA能美)

就職活動の際、3年間勉強や部活動などで頑張ってきた良かったと思うことが沢山ありました。特に履歴書を書くとき、面接練習をするときに、勉強や部活動を頑張ってきた経験がとても強みになります。勉強は、自分のベストを尽くすことと授業態度をよくすることが大切です。部活動は、絶対最後まで続けてください。部活動は大きなアピールになり、3年間続けてきた経験も自分の自信になります。そして部活動を通して身につけた継続力や協調性などは会社に入ってから求められます。さらにいろいろな資格を取り、積極的に挑戦し、遅刻・欠席をしないことも大切です。今のうちからできることは沢山あります。将来の自分のために少しずつでも生活態度を見直し、自分が誇りに思えることを一つでも多く持ってください。限られた時間を有効に使い、充実した高校生活を送ってください。



小山 美佳(山代中出身) 社会福祉法人 自生園

私は就職活動をして学んだことがいくつかあります。まずは、部活動を最後までやりきるということです。次に、日々の積み重ねの重要性です。私は1年生の頃から、授業態度、テスト前課題、あいさつなどをきちりやってきました。また、勉強の大切さも学びました。私はもともと勉強することにも苦手意識を持っていましたが、1年生から継続してよい成績をおさめる努力をしてきました。そのおかげで希望する企業に挑戦することもでき、たくさんの先生から応援してもらうこともでき、頑張ったよかったです。就職活動を終えて私が一番大切だと思ったことは、やはり諦めない気持ちです。みなさんも今からでもまだ間に合うと思うので、諦めずに頑張ってください。



◇第56回卒業証書授与式

第56回卒業証書授与式が3月3日（水）に行われました。今年度も昨年度同様、新型コロナウイルス対策のため、規模を縮小して行いました。式には能美市長を始め、ご来賓の方のご臨席を賜り、153名の卒業生が無事に本校を巣立っていきました。卒業生を代表して述べられた東菜々美さん（寺井中）の答辞は、コロナ禍での苦労やその中の自身の成長、そして寺井高校への感謝を綴った素晴らしいものでした。式終了後、保護者の方々には校舎外で卒業生を待っていただきました。生徒玄関前では卒業生と保護者の本校を離れがたく名残惜しそうな姿が見受けられました。



◇スーパー・コミュニティ・ハイスクールの取組

地域で学び、地域を学ぶ、地域と関わる ～地域を愛し、地域から愛される人財を育てる～

【1年次生】12月10日（木）に例年根上総合文化会館で行われている1年次生対象の「能美市内企業オンラインガイダンス」が新型コロナウイルス感染防止の観点から本校視聴覚室にてリモートで行われました。身近にある多くの企業について知ることで、将来の進路を考える良い機会となりました。



1年 能美市内企業オンラインガイダンス

【2年次生】2月10日（水）に能美市商工会青年部の若き経営者みなさんが2年次生対象に企業ガイダンスを行ってくださいました。生徒たちは具体的なお話の中から1年後の進路決定に向けたヒントを見つけたようでした。



2年 能美市商工会説明会

【3年次生】12月15日（火）に、5回目となる「寺井高校生と能美市議会との意見交換会」が行われ、今回は初の試みとして模擬議会を体験させていただきました。「能美市議会広報誌のみだより第69号」で紹介していただきました。



以上のような各学年の取り組みの中から社会人としての心がけも身につけることができたいと思います。

◇令和2年度 部活動等の活躍（3学期）

○ウエイトリフティング同好会

第9回石川県高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会
 高校男子61kg級 第2位 下川 碧輝（1年 寺井中）
 高校男子67kg級 第3位 坂田 清寧（1年 寺井中）

○合唱部

石川県高等学校総合文化祭 銀賞

第33回石川県高等学校ヴォーカルアンサンブルコンテスト
 A部門 銀賞、銅賞
 B部門 銀賞

○美術部

第20回北陸3県絵画・デザインハイスクール選手権
 優秀賞 泉 健斗（2年 根上中）
 佳作 中村 柚樹（2年 根上中）

○部活動以外の表彰

石川県明るい選挙推進大会 新有権者のメッセージ
 石川県選挙管理委員会委員長賞
 正真 立樹（3年 辰口中）

第24回全国高校生創作コンテスト
 短歌の部 入選 吉原 青空（2年 寺井中）

第66回青少年読書感想文全国コンクール石川県審査会
 自由読書の部 優良賞 岩倉 瑠那（1年 根上中）
 竹林 優花（1年 中海中）
 中地 里緒（1年 国府中）

第33回いしかわ県民陶芸展 青少年の部
 理事長賞 小松 沙耶（2年 寺井中）

ボクシング 石川県高等学校新人体育大会
 男子選抜の部 フライ級
 第1位 中村 吉伸（1年 根上中）